

日本沿岸域学会 研究グループ 研究計画提案書

平成16年 4月30日

研究テーマ		環境再生グリッド研究会						
目的	各地で様々な環境再生プログラムが計画・進行中であるが、依然として様々な環境問題を抱えている地域は多い。沿岸域の環境再生のためには、地域の状況を熟知した研究者と、モデルや環境修復技術などの専門技術に詳しい研究者が協力すれば、より効率的に問題を解決できるようになると考えられる。様々な地域の問題に対し最適な研究者の組み合わせを提供する「環境再生グリッド」の実現可能性について検討し、グリッドシステムを構築するための情報収集とデータベース化を目的とする。							
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・各地域が抱えている環境問題と環境修復・再生に対するニーズを網羅的に調査する(データベースの基礎情報の収集)。 ・地域の状況を熟知した研究者と専門技術に詳しい研究者の連携方法についての検討を行う(データベースの仕様の策定)。 ・グリッドシステムの基礎となる情報をデータベース化する。 							
グループの構成	世話人	氏名	会・非	専門分野	所属・役職	住所	電話番号	FAX番号
	グループ構成員	多部田茂	会員	海洋環境工学	東京大学新領域創成科学研究科・助教授			
		佐藤徹		環境流体力学	東京大学新領域創成科学研究科・教授			
		北澤大輔		海洋生態系工学	東京大学生産技術研究所・講師			
	<p><その他></p> <p>学会内で公募する(人数の制限なし)</p> <p>別途、当該活動に関連する団体・機関の参画を求める</p>							
日程表	研究期間	平成16年7月～平成18年 6月			開催頻度	3ヶ月に1回程度		
	開催場所	随時決定する			研究運営費			